

# miratap

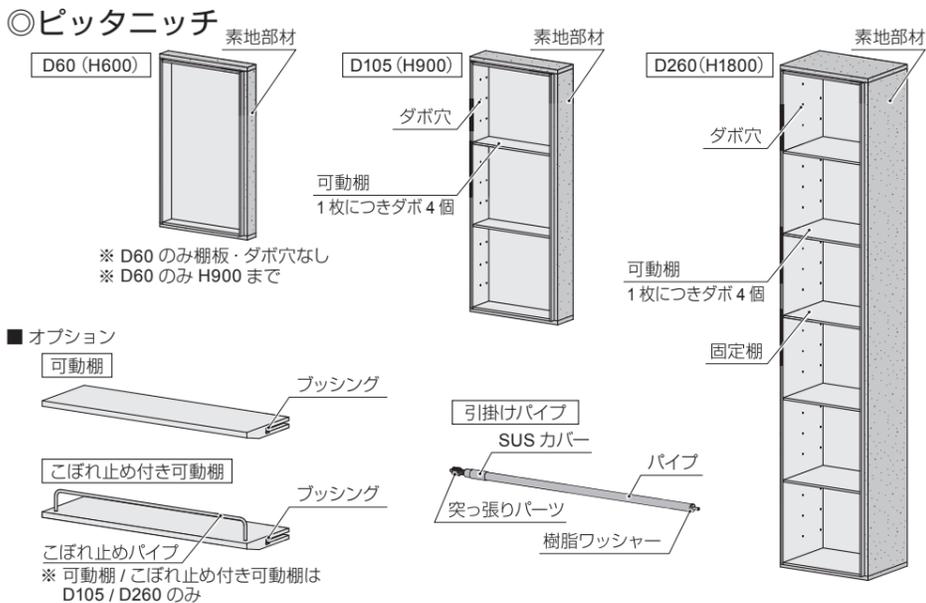
ニッチ収納

## ピッタニッチ

組立設置説明書 05-PNC01S-00

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。  
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

### 1 各部の名称



- 付属品
- ネジ隠しシール: H340 ~ H900 9枚  
H901 ~ H1800 15枚
- ※ キャビネットの固定ネジは同梱されていません。取付環境に応じてご準備ください。

■ 耐荷重

耐荷重については、下記の重量をお守りください。

棚板: D60 (底板のみ)	2kg まで	引掛けパイプ	: 3kg まで
D105	5kg まで		
D260	10kg まで		

■ 棚板枚数

型番	固定棚・可動棚なし	固定棚あり (底面から 744)	固定棚あり (底面から 894)
D60	固定棚、可動棚なし	取扱いなし	
D105	固定棚なし	固定棚あり (底面から 744)	固定棚あり (底面から 894)
D260	可動棚 × 1	可動棚 × 2	可動棚 × 4

----- 点線: 可動棚  
——— 実線: 固定棚

H340 ~ 600, H601 ~ 900, H901 ~ 1200, H1201 ~ 1500, H1501 ~ 1800

### ●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、物損)に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

**禁止** **実行** **注意**  
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

#### 警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

- 分解・改造はしないでください。思わぬ事故の原因になることがあります。
- キャビネットや棚・パイプに乗ったりぶら下がったりしないでください。破損やケガをするおそれがあります。
- キャビネットの設置は、建築壁の構造・下地を確かめて組立設置説明書どおり正しく行ってください。落下してケガをするおそれがあります。
- キャビネットを取付ける壁内に、荷重に耐えられる下地があることを確認してください。強度が弱いと、キャビネットが落下し、ケガをするおそれがあります。
- 「壁面直付け」や「据え置き」での施工・使用をしないでください。この商品は「壁埋め込み」専用です。

#### 注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

- 可動棚は確実に奥まで差し込んでください。可動棚が落下し、ケガをするおそれがあります。
- 設置の仕上げに使用する溶剤・その他薬品類は各注意表示に従って正しくお使いください。誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になることがあります。
- 組立設置完了後は、可動棚や引掛けパイプのゆるみのないことを必ず確認してください。落下してケガをするおそれがあります。
- 組立設置・調整時には必ず保護手袋を着用してください。ケガをするおそれがあります。

### 2 設置前の注意・確認

#### 《設置前のご注意》

- 本商品は、壁材(石膏ボードなど)の施工後は設置できません。壁材施工前に設置してください。
- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受け取りの準備をお願い致します。また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

#### 《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度  
※ 水平・垂直・角度などの精度がでないとう仕上げが悪くなり使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法(下記参照)



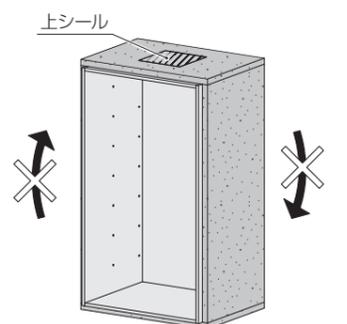
キャビネットを取付ける取付用下地(下記参照)が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。(取付用下地に十分なネジ保持力がなく、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります)

- ※ 取付用下地(栈木または合板)  
(栈木(強度のある硬い木材))
- ・ D60 : 45mm × 60mm 以上
  - ・ D105 : 45mm × 105mm 以上
  - ・ D260 : 45mm × 260mm 以上
- (合板)
- ・ 厚み 12mm 以上

#### 《キャビネット取付け向き》

キャビネットには上下取付け向きがあります。

※ キャビネットの外観に上シールを貼ってありますので必ずその面を天面にして設置してください。

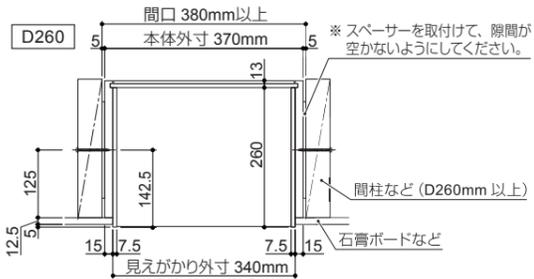
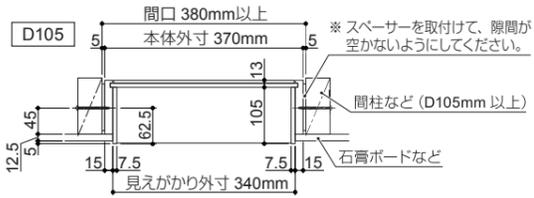
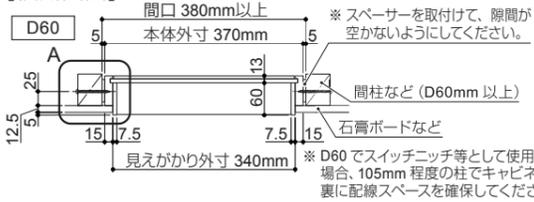


- キャビネット重量(以下を目安としてください)

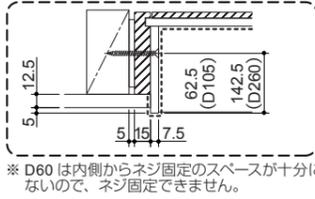
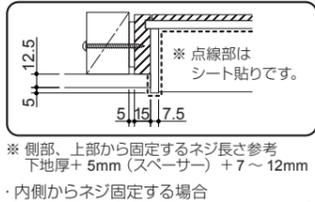
	H450	H600	H900	H1200	H1500	H1800
D60	3.9kg	5.1kg	6.5kg	12.4kg	15.3kg	17.2kg
D105	5.3kg	6.7kg	8.9kg	21.9kg	27.3kg	30.7kg
D260	9.7kg	11.8kg	15.9kg	21.9kg	27.3kg	30.7kg

《納まり図》(※参考)

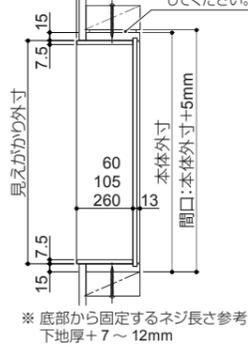
【横断面図】



A 拡大図



【縦断面図】

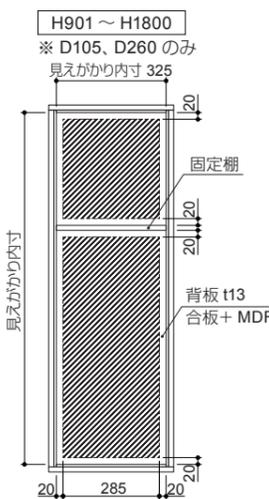
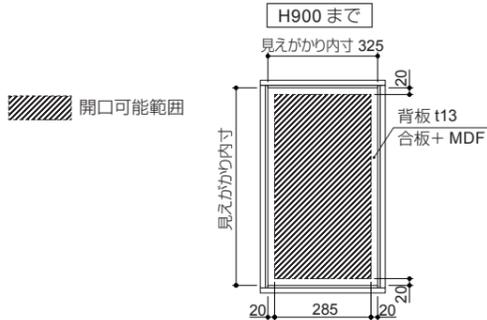


《背板開口可能範囲》

背板は、下図の範囲で開口が可能です。

※ ただし開口面積は開口可能範囲の1/5以内におさめてください。

※ コンセントなどの機器を設置する場合は、機器の設置説明書などをご確認ください。



■ 壁材(石膏ボードなど)の施工、仕上げ

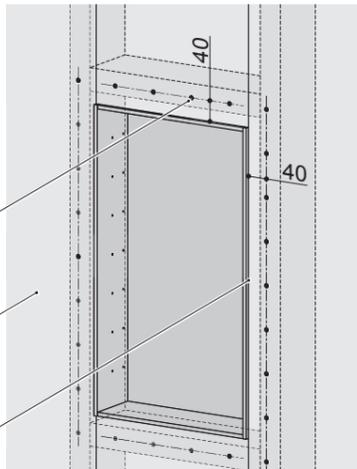
(クロス貼り/塗装) ※ 別途現場工事  
シート仕上げ部分から40mm程度の距離でネジ(タッカー)固定してください。

※ 端部が傷つかないように、マスキングテープなどで保護してください。

ネジ/タッカー  
固定位置

石膏ボードなど

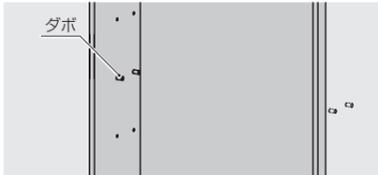
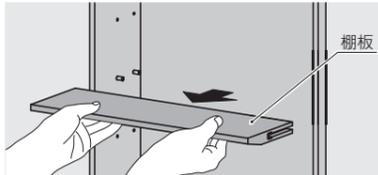
※ シート仕上げ部分が傷つかないように、マスキングテープなどで保護してください。



② 棚板の設置 (D105 / D260 のみ) ※ D60 は棚板の取扱いはありません。

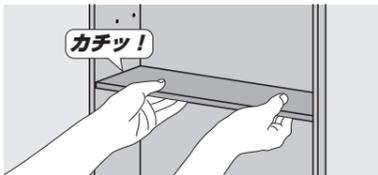
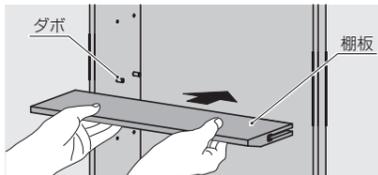
● 取外し方

可動棚を取外す際は、棚板の端を掴み両手で引き抜いてください。また、ダボが1段につき4個設置されているので、なくさないように保管してください。



● 取付け方

可動棚を取付ける際は、棚板1段につきダボを4個はめて、可動棚の側面の溝がダボにおさまるように両手で差し込み、カチッと感触があるまで押し込んで外れないことを確認してください。



2. こぼれ止め付き可動棚 (オプション)

● 可動棚を取付ける際は、棚板1段につきダボを4個はめて、可動棚の側面の溝がダボにおさまるように両手で差し込み、カチッと感触があるまで押し込んで外れないことを確認してください。(1.-2 参照)

● 可動棚を取外す際は、棚板の端を掴み両手で引き抜いてください。また、ダボが1段につき4個設置されているので、なくさないように保管してください。(1.-2 参照)

※ こぼれ止めパイプは取外さないでください。

3 設置手順



- 取付け時には可動棚とダボを取外して作業を行ってください。可動棚を取外す際は、両手で水平に取外してください。(1.-2参照) また可動棚に汚れやキズがつかないように養生し、ダボは無くさないようにしてください。
- ネジ固定は、締めすぎによる空まわりをしないようにしてください。
- キャビネットサイズによっては製品が重くなりますので、据付時には十分な人員を確保し安全に取付けてください。

1. キャビネットの設置

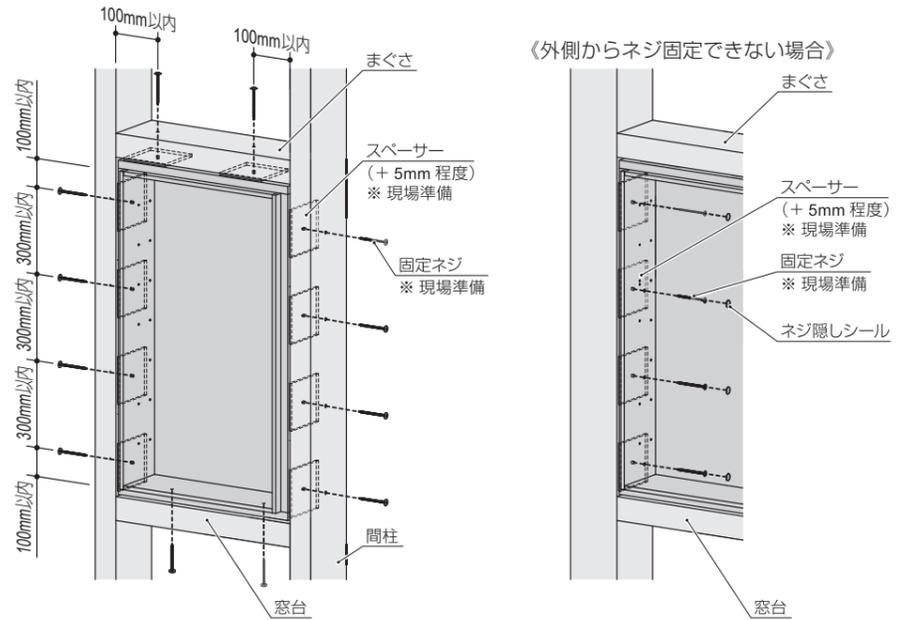
① キャビネットの取付け

キャビネットを窓台にのせ、奥行き方向を調整してスペーサーを入れてネジ固定してください。

※ 間柱、桧木などの下地と素地部材は同面に調整し固定してください。

※ 外側からネジ固定できない場合は、D105、D260に限り内側からネジ固定が可能です。その場合は、ネジ隠しシールでネジ頭を隠してください。(D60は内側からネジ固定しないでください)

※ 内側からネジ固定する場合は、現場でご準備いただくネジの推奨固定方法を参照していただき、下穴を開ける等、ネジ頭付近の毛羽立ちを抑えてください。

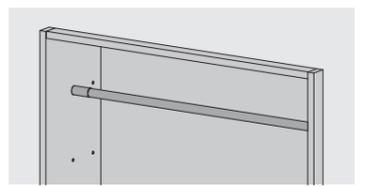
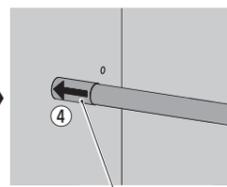
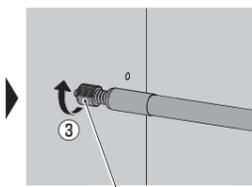
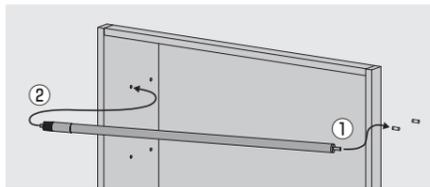


3. 引掛けパイプ (オプション)

① ②の順にダボ穴に差し込んでください。

③ 突っ張りパーツを回して、引掛けパイプを突っ張ってください。

④ SUSカバーを突っ張りパーツが隠れるように、側面まで回転させずにまっすぐスライドさせてください。



4 設置後の確認

■ キャビネット

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

キャビネット・棚板がしっかり固定されていることを確認してください。

● 設置後のクリーニング

キャビネットや棚板のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

■ 引掛けパイプ

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

突っ張りパーツが側面まで到達し、突っ張っている事を確認してください。

● 設置後のクリーニング

パイプのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

**miratap**

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

